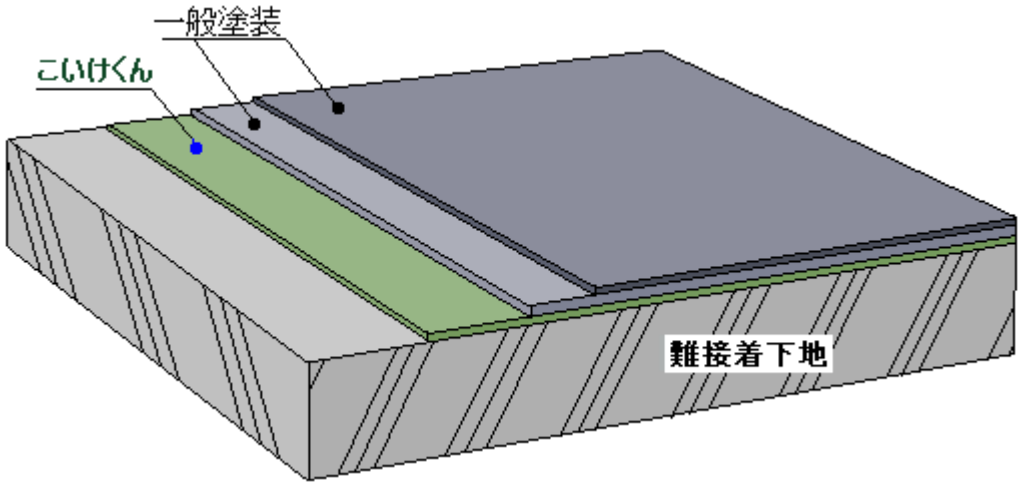
難接着素材にも接着するラッカー型塗料　こいけくん

例えば・・亜鉛・銅・アルミ・ステンレスには・・普通の塗料は接着しません。
古い塗膜や正体不明の塗膜や種類が不明なプラスチック類等々も・・塗膜が接着しない事が良くあります・・が・・“こいけくん”なら接着します。

そして・ほぼ全ての塗料がこいけくんの塗膜に接着しますから・極めて用途が広い・　改修塗装用プライマーとして　使えます。



但し、“こいけくん”の塗膜は高温で軟化し、溶剤に溶けますから、耐熱性や耐溶剤性を要求する用途には使えません。

薬液タンク内面のようなハードな用途の防蝕には、（ファンデーション＃６４U、ファンデーション＃125 等の上に重防蝕被覆）という仕様の方が、より優れた耐久性を持っています。

“こいけくん”は・・普通の防蝕塗料としても使えます。
（銅や亜鉛やアルミやステンレス等を“こいけくん”の塗り重ねだけで防蝕出来ますし、電気を通しませんので、異種金属接合部の電蝕を防ぐ事も出来ます。）

【こいけくんの長所】

ラッカー型塗料ですから、硬化剤を混ぜるタイプの塗料のように塗り重ね期限を気にする必要はありません。
上塗りはいつでも自由に、どんなタイミングでも出来ます。
（ラッカー型塗料とは、非反応性の樹脂を溶剤に溶かしただけの一液型塗料のことです。）

ゴム弾性によって接着界面に生じる応力を逃がすので、“こいけくん”の接着は長期的に安定しています。
（弊社屋内保存の接着サンプル群は 20 年間変わらぬ接着力を維持しています）

株式会社ソテック　千葉県市川市原木 2165　Tel　047-328-6390　Fax　047-328-6392
URL　http://www.bousyoku.com　http://www1.odn.ne.jp/sotec/　E-mail stc@nyc.odn.ne.jp